

1 不動産のあり方

不動産	通常、土地とその定着物をいう。
土地と人間との関係	土地と人間との関係は、不動産のあり方、すなわち、不動産がどのように構成され、どのように貢献しているかということに具体的に現れる。
不動産のあり方	不動産のあり方は、自然的、社会的、経済的及び行政的な要因の相互作用によって決定されるとともに経済価値の本質を決定づけている。一方、この不動産のあり方は、その不動産の経済価値を具体的に表している価格を選択の主要な指標として決定されている。

2 不動産の価格

不動産の価格	不動産の価格は、一般に、(1)その不動産に対してわれわれが認める効用、(2)その不動産の相対的稀少性、(3)その不動産に対する有効需要、の三者の相関結合によって生ずる不動産の経済価値を、貨幣額をもって表示したものである。
不動産の経済価値	不動産の経済価値は、基本的にはこれら三者を動かす自然的、社会的、経済的及び行政的な要因の相互作用によって決定される。
二面性	不動産の価格と不動産の経済価値の要因との関係は、不動産の価格が、これらの要因の影響の下にあると同時に選択指標としてこれらの要因に影響を与えるという二面性を持つものである。